

## 平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 リケンテクノス株式会社  
 コード番号 4220 URL <http://www.rikentechnos.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

(氏名) 木下 宏一  
 (氏名) 高橋 房和  
 配当支払開始予定日

TEL 03-3663-7991

平成20年12月5日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	39,801	—	508	—	604	—	△681	—
20年3月期第2四半期	37,864	5.3	927	△11.1	1,037	△9.2	193	△70.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	△10.85	—
20年3月期第2四半期	3.06	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年3月期第2四半期	67,936	—	36,875	—	48.4	524.14
20年3月期	70,284	—	39,497	—	49.6	555.11

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 32,909百万円 20年3月期 34,861百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
21年3月期	—	4.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	3.4	1,550	9.3	1,650	6.8	△150	—	△2.39

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
 ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 66,113,819株 20年3月期 66,113,819株  
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 3,325,318株 20年3月期 3,311,858株  
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 62,796,208株 20年3月期第2四半期 63,221,460株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の業績予想は現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項については、3ページをご参照下さい。  
 2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外の景気後退の懸念が強まるなか原材料等の高騰に加え、サブプライムローンに端を発する金融資本市場の混乱により、厳しい局面に入りました。

このような環境の中で、当社グループは3ヵ年経営計画“Plan ff Phase II”の最終年度をスタートいたしました。同計画において塩ビ事業の更なるグローバル化と高機能製品事業の拡大のため積極的な事業展開を志してまいりましたが、過去に例を見ない原材料価格高騰の幅とスピードは、日本国内外を問わず、当社グループの業績に大きなダメージを与えました。

これに対し、全社的なさらなるコスト削減ならびに価格改定のスピードアップを図ってまいりましたが、そのダメージを十分に補填するには至りませんでした。

また、特別損失として1,078百万円計上いたしました。その主なものは中国における食品包材事業会社の減損損失485百万円、たな卸資産評価損440百万円等であります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は39,801百万円、営業利益は508百万円、経常利益は604百万円、四半期純損失は681百万円となりました。

事業の種類別ごとの業績は次のとおりです。

## コンパウンド事業

長引く国内建材市場の不況により、建材用途の製品売上は減少したものの、エラストマーは、自動車用途での順調な売上を維持しました。

また、エンジニアリングプラスチックは、三重工場において増設を行い、これによりさらなる効率生産を実施いたしました。

海外においては、塩ビコンパウンドは好調を維持したアジア地区の需要に支えられて売上を伸ばし、エラストマーは適切な生産体制の下、堅調な商業生産を行っております。

その結果、売上高は27,737百万円（前年同期間比5.9%増）となりました。

## フィルム事業

住宅着工戸数は改正建築基準法の影響を受け大きく落ち込みましたが、いまだ改正前の水準には戻らず、建材フィルムの売上は回復しませんでした。

また、ポリエステル系フィルム「リベスター」は家電用成型品への展開を始めました。

海外市場でのキッチン扉用ハイグロス製品は市場での安定した評価を得て、順調な売上を続けています。

なお、群馬事業所においては、今期、生産および販売体制を抜本的に見直しており、その売上はフィルム事業全体の売上増に貢献いたしました。

その結果、売上高は9,144百万円（前年同期間比4.0%増）となりました。

## 食品包材事業

国内では、業務用ラップの市場の縮小傾向は続き、売上は減少いたしました。

また、環境配慮型製品は前年同期並みの売上を維持し、さらに輸出をスタートいたしました。

海外においては、中国において一層営業・生産・技術の体制を充実させ、中国国内の市場開拓に注力し、売上を大幅に伸ばしました。

その結果、売上高は2,617百万円（前年同期間比0.7%減）となりました。

## 商品

事業の周辺商品ならびに関連商品を販売しました。

その結果、売上高は301百万円（前年同期間比29.8%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、67,936百万円で前連結会計年度末に比べ2,347百万円の減少となりました。これは、主に中国の食品包材事業会社の減損損失に伴う有形固定資産の減少と株価下落により投資有価証券の評価損が発生したことによります。

負債は、31,061百万円で前連結会計年度末に比べ274百万円の増加となりました。これは、主に原材料価格の高騰により買掛金が増加したことによります。

純資産は、36,875百万円で前連結会計年度末に比べ2,621百万円の減少となりました。これは、主に利益剰余金の減少と評価・換算差額等合計が減少したことによります。

この結果、純資産から少数株主持分を控除した自己資本は32,909百万円となり、自己資本比率は48.4%となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の通期業績予想につきましては、平成20年11月6日に公表いたしました「業績予想の修正および特別損失計上に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 1. 簡便な会計処理

（繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法）

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

（税金費用の計算）

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、営業利益、経常利益はそれぞれ67百万円減少し、税金等調整前四半期純損失は507百万円増加しております。

3. 第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取り扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,428,195	6,097,234
受取手形及び売掛金	21,952,322	21,296,396
有価証券	1,602,242	800,419
商品及び製品	5,793,709	5,594,597
仕掛品	818,717	991,913
原材料及び貯蔵品	4,268,373	3,879,001
その他	1,988,920	937,049
貸倒引当金	△164,323	△163,259
流動資産合計	39,688,159	39,433,354
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,560,859	6,533,472
機械装置及び運搬具（純額）	8,341,651	8,977,252
工具、器具及び備品（純額）	790,457	996,564
土地	4,750,324	4,906,003
建設仮勘定	102,419	836,197
有形固定資産合計	20,545,711	22,249,490
無形固定資産		
のれん	91,118	26,552
その他	468,270	494,518
無形固定資産合計	559,388	521,071
投資その他の資産		
投資有価証券	4,044,322	5,116,203
前払年金費用	1,174,649	1,213,772
その他	1,954,446	1,799,595
貸倒引当金	△29,913	△49,349
投資その他の資産合計	7,143,504	8,080,221
固定資産合計	28,248,604	30,850,784
資産合計	67,936,763	70,284,139

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,740,905	18,699,479
短期借入金	3,539,876	3,044,945
1年内返済予定の長期借入金	6,874	183,855
未払金	1,048,601	1,384,027
未払費用	1,467,640	1,773,978
未払法人税等	180,655	319,840
賞与引当金	372,380	355,334
役員賞与引当金	10,000	24,000
その他	818,190	972,696
流動負債合計	27,185,125	26,758,157
固定負債		
長期借入金	614,360	706,967
退職給付引当金	2,213,754	2,178,581
役員退職慰労引当金	110,835	140,376
その他	937,230	1,002,912
固定負債合計	3,876,180	4,028,837
負債合計	31,061,306	30,786,995
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,514,018	8,514,018
資本剰余金	6,535,376	6,535,376
利益剰余金	18,671,638	19,838,606
自己株式	△1,242,836	△1,239,559
株主資本合計	32,478,197	33,648,441
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	733,119	992,401
為替換算調整勘定	△301,530	221,057
評価・換算差額等合計	431,588	1,213,458
少数株主持分	3,965,670	4,635,243
純資産合計	36,875,456	39,497,143
負債純資産合計	67,936,763	70,284,139

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	39,801,228
売上原価	35,222,535
売上総利益	4,578,693
販売費及び一般管理費	4,070,394
営業利益	508,298
営業外収益	
受取利息	23,847
受取配当金	57,577
為替差益	57,392
その他	108,809
営業外収益合計	247,626
営業外費用	
支払利息	67,201
その他	84,018
営業外費用合計	151,220
経常利益	604,704
特別利益	
固定資産売却益	2,554
特別利益合計	2,554
特別損失	
固定資産売却損	145
固定資産除却損	13,284
減損損失	485,816
たな卸資産評価損	440,115
その他	139,604
特別損失合計	1,078,965
税金等調整前四半期純損失(△)	△471,705
法人税等	△2,100
少数株主利益	211,856
四半期純損失(△)	△681,461

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

## 前年同四半期に係る財務諸表

## (1) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (百万円)	百分比 (%)
I 売上高		37,864 100.0
II 売上原価		32,657 86.3
売上総利益		5,206 13.7
III 販売費及び一般管理費		4,278 11.3
営業利益		927 2.4
IV 営業外収益		
1 受取利息	36	
2 受取配当金	64	
3 その他	104	205 0.5
V 営業外費用		
1 支払利息	61	
2 その他	34	95 0.2
経常利益		1,037 2.7
VI 特別利益		
1 固定資産売却益	0	
2 その他	0	0 0.0
VII 特別損失		
1 固定資産売却及び除却損	44	
2 投資有価証券売却損	2	
3 減損損失	10	
4 その他	0	58 0.1
税金等調整前中間純利益		980 2.6
法人税、住民税及び事業税	348	
法人税等調整額	152	501 1.3
少数株主利益		285 0.8
中間純利益		193 0.5



## 「参考」

## 四半期個別財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成20年9月30日)	前事業年度に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産	28,865,041	29,180,793
固定資産	23,863,721	24,590,841
有形固定資産	13,223,721	13,068,266
無形固定資産	286,383	244,987
投資その他の資産	10,353,615	11,277,587
資産合計	52,728,762	53,771,635
負債の部		
流動負債	17,727,219	17,546,294
固定負債	2,368,366	2,253,209
負債合計	20,095,585	19,799,504
純資産の部		
株主資本	31,902,540	32,984,886
資本金	8,514,018	8,514,018
資本剰余金	6,535,677	6,535,677
利益剰余金	18,095,680	19,174,749
自己株式	△1,242,836	△1,239,559
評価・換算差額等	730,636	987,244
その他有価証券評価差額金	730,636	987,244
純資産合計	32,633,177	33,972,130
負債純資産合計	52,728,762	53,771,635

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	当第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)
売上高	25,489,629	24,112,653
売上原価	22,632,788	21,020,152
販売費及び一般管理費	2,889,878	3,140,969
営業損失(△)	△33,037	△48,469
営業外収益	165,901	372,074
営業外費用	50,107	57,771
経常利益	82,757	265,833
特別利益	1,801	216
特別損失	1,030,383	57,690
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△945,824	208,359
法人税、住民税及び事業税	30,907	10,509
法人税等調整額	△148,870	86,519
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△827,861	111,330

(注) 第1四半期会計期間より、従来営業外収益に計上しておりました受取ロイヤルティを売上高に計上しております。

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。